

セグロウリミバエのまん延を防ぐため… 家庭菜園をお持ちの皆さんへのお願い

①栽培の終了した作物などは速やかに片付けましょう!!

自然に生えたもの(ナンクルミー)やウリ科の雑草も、できるだけ抜き取りましょう。



③他地域へのウリ科果実の持ち出しを控えるようお願いします。

親戚へのおすそ分けや、お子さんへの仕送りなども控えましょう。



セグロウリミバエの拡大防止には、「**管理が不十分な(害虫対策をしていない)**
ウリ科植物の除去」「**不要な果実を野外に放置しない**」の2点が重要です!!

②不要な果実はビニール袋に入れて密閉し、1カ月おいてから市のゴミ分別に従って処分を!!

厚手のビニール袋に入れて、結び目は、ねじって固く縛り、ガムテープなどで閉じましょう。



④家庭菜園では、ウリ科野菜の栽培を控えるようお願いします。

多くが家庭菜園から発見されています。今期は家庭での栽培を見送るようお願いします。



もしウリ科果実の中にウジ(幼虫)を見つけたら、すぐに次の連絡先へ!!

連絡先

▶沖縄県病害虫防除技術センター ☎886-3880

▶南部農業改良普及センター ☎889-3515



最新情報は沖縄県ホームページをご覧ください。

お持ちの**不動産**を弊社が**直接買取**致します!!



- ✔ 早めに売却したい
- ✔ 調査から売却まですべてお任せしたい
- ✔ 周りに知られたくない

お支払い最短
5日

仲介手数料
不要

訳あり物件
相談可

軍用地
も対応

査定無料! お問い合わせはこちら

てるまさリース

TEL. 098-943-4355

那覇市泉崎1丁目12番15号

平日9:00~17:00(土曜日・日曜日・祝日・年末年始はお休み)

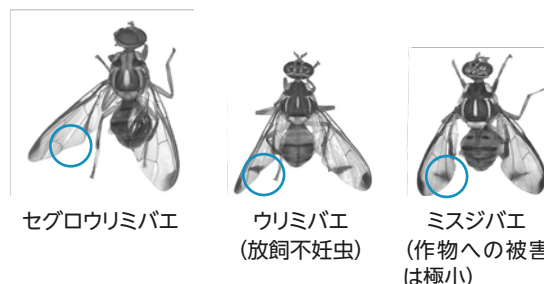


スイカやキュウリなどのウリ科をはじめ、多くの農作物に寄生して被害をもたらす「セグロウリミバエ」が、沖縄本島北部や中部で相次いで確認されています。本種がまん延すると、農作物に大きな被害を及ぼす恐れがあるため、沖縄県では防除を実施しています。家庭菜園などでウリ科植物を栽培している皆さんにおかれましても、防除対策をお願いします。

セグロウリミバエとは?

果実を加害する他のミバエ類同様に、雌成虫が果実に産卵し、寄生する害虫です。沖縄県においては、過去に同種のウリミバエが県全域に拡大したため、植物検疫法により、ゴーヤーやマンゴーといった主要農作物の県外出荷が規制されていました。約20年の歳月をかけて防除事業を展開し、1993年に県全域の根絶が達成され、農作物を県外へ出荷できるようになりました。

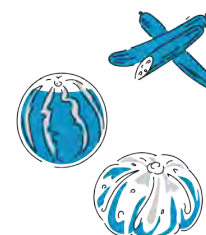
ほかのミバエ類との比較



羽にある黒斑の有無で確認できます。

セグロウリミバエが寄生する果実

- ・ゴーヤー
- ・メロン
- ・ヘチマ
- ・トウガン
- ・モーウイ
- ・キュウリ
- ・かぼちゃ
- など
- ・スイカ



沖縄県における対策

- ①果実のサンプリング調査を実施しています。
- ②寄生果実発見地の対象作物を除去しています。
- ③寄生果実発見地周辺で人畜に対して安全性の高い殺虫剤を散布しています。



▲除去作業の様子

50周年 建物の**健康診断**しませんか?

劣化の早期発見・早期補修で建物の健康寿命をのばしましょう!! 一度ご連絡下さい!!



～皆様に支えられておかげさまで創業50年～

当銘ペイント商会

0120-117-016

理数に強い生徒の育成をめざす **コズミック新学舎**
沖縄高専へは累計56人の合格者(県内トップクラス)

中1・2年 学年末試験 対策実施中

Q.次の計算をしてください。

計算方法はいくつか考えられます。効率よく計算できる方法を考えてみてください。解答のいくつかはホームページに記載。

444² - 443 × 446 + 445² - 443 × 446

